

一カク



アメリカ婦人会総会

去る5月17日、アメリカ婦人会総会が開催されました。おつとめまなび、式典、昼食後は教祖140年祭に向けて、練り合いがもたれました。その後、茶話会にて楽しいひと時を過ごしました。女子青年対象には、昼食後「こかん様に続く会」が開催され、翌日にはバイクセールも行われました。

天理教アメリカ伝道庁

No.931



TenrikyoAmericaCanada.org

JUNE
2025



つらつらせんがく 熟々浅学



— プライド —

今月は、アメリカ青年会総会が開催されます。一人でも多くの青年会員が参加して下さることを願っております。そして、青年会員が「あらきとうりよう」の本領を発揮して、更に活発に教祖祭活動の仕上げの年の会活動に邁進していただきたいと思ひます。

また、来る8月30日と31日に、天理教原典に関する教理勉強会を、東馬場郁生・天理大学教授と林孝彦アメリカウエスト教会長を講師に迎えて開催致します。この勉強会は、教えと信仰の理解を深めるために原典を学ぶ絶好の機会です。また、この勉強会では、どのように人間関係を築き、日々の生活を送るべきかを学ぶことができると思ひます。東馬場教授を講師に迎える機会は稀であり、今後、同様の機会に恵まれるとは限りません。英語による勉強会となりますので、英語を理解できる一人でも多くの方に、この貴重な機会を逃さないよう、是非ともご参加いただきたいと思ひます。尚、伝道庁 Website から申し込みが可能ですので、ご確認ください。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、「プライド」について考えます。

人間誰しも多かれ少なかれ「プライド」を持っているのではないのでしょうか。生きている（生かされている）限り、人間としての「プライド」を少なからず持っていると思うのです。そのように考えますと、生きていく上で「プライド」は必要だと思ひます。

このような「プライド」は、“良い意味での「プライド」”だと言えるのではないのでしょうか。

ただ、“悪い意味での「プライド」”もあると思ひます。つまり「プライド」が「高過ぎる」という意味です。そうなると「傲慢」とか「高慢」になってしまうのではないのでしょうか。

「プライド」は英語で「Pride」ですが、現代社会の日本では既に日本語の「プライド」になっています。例えば、「あの人はプライドが高い」とか「あの人はプライドがない」とか使ひます。

「プライド」は「誇り、自尊心、自負心」を意味しますが、「自分の才能や個性、また、業績などに自信を持ち、他の人によって、自分の優越性・能力が正当に評価されることを求める気持。また、そのために品位ある態度をくすすまいとすること。」（精選版 日本国語大辞典）との解釈があります。その他に「矜持（きょうじ）」を意味しているようです。

この「品位ある態度をくすすまいとすること」が人間としての「プライド」と言えるのではないのでしょうか。

「仁礼塾（にれいじゅく）」を立ち上げた「畠山 仁美（はたけやま ひとみ）」という人が「自尊心（じそんしん）」、「プライド」、「矜持」は意味が違うということを書いています。少し長いですが以下に抜粋します。（出典：Yahoo Japan ニュース:「自尊心」と「プライド」と「矜持」の違いは？ 2023/11/26）

・自尊心：

自分をかけがいのない存在として、強さも弱さもありのまま受け入れている感情です。周りの人にどう思われるかよりも、「自分はどう思っているか」が重要になります。自尊心が高い人は、自分の強さも弱さも受け入れています。ありのままの自分を理解し、肯定的に受け入れているので、失敗を恐れずチャレンジできますし、もし失敗したとしても、それを否定的に捉えるのではなく、失敗と向き合い成長の糧にします。

また自尊心が高い人は、ありのままの自分を受け入れているので、自分を大切にできます。

自分を大切にできている人は、他者と比較して劣等感を抱くことも少なく、周囲からの評価にも振り回されないで、フラットに人と関わることが出来ます。自尊心が高い人はコミュニケーション力も高いと言えるでしょう。

・プライド：

自分自身に誇りを持つ感情という意味では、自尊心とほぼ同義で使われることがありますが、自尊心とプライドの大きな違いは、「ありのままの自分を受け入れているかどうか」です。

プライドが高い人は、自分の弱さを受け入れられません。自分の強い部分だけを見て自信を保っています。自分の弱さを隠すために強く振舞ったり、強い自分を維持するために人に頼ることができません。

自分をありのまま理解しているのが自尊心。

自分を高く見積もっているのがプライド。

自分が自分をどう思っているかを大切にするのが自尊心。他者と比較して自分を優位だと感じるのがプライド。

自分の弱さを受けているのが自尊心。

弱さを受け入れられず強い部分だけを見ているのがプライド。

・矜持：

自分の能力や経験、実績に対して誇りを持っていること。

「矜」は「矜る（ほこる）」と読んで「自分の力量を自負する」という意味があります。

自分の持っている能力や身につけてきた技術、これまでの長年の経験などが拠り所となって、他人との比較でも揺らぐことのない確固たる自信につながっています。

プライドも矜持も、自分の能力に自信を持っている点については同じですが、矜持が、経験や実績など自分自身が持っているものや培ってきたものを根拠としているのに対し、プライドは、他者との比較や人からの評価などを拠り所としている点に違いがあります。

「自尊心」は自分の姿をありのまま受け入れることができる心で、それは“虚勢を張る”ことなく素直に自分を見つめることができる心でしょう。そのような心になれば、間違っただけをした時には素直に謝れ、反省でき、それを糧にして次のス

テップへと進むことができると思うのです。

「矜持」は、過去の経験を拠り所にしていて、信念の強い心、内面的で揺るぎない心だと思います。日本には「職人」と言われる人々がいますが、このような人たちは「矜持」の心を持っていると言えるのではないのでしょうか。

「プライド」は「八つのおこり」の「こまん」と同様に思えます。「こまん」の説き分けは「思い上がってうぬぼれ、威張り、富や地位をかさに着て、人を見下し、踏みつけにするような心。また、目上に媚び、弱い者をいじめ、あるいは、頭の良いのを鼻にかけて、人を侮り、知ったかぶりし、人の欠点ばかり探す、これはこまんのほこりです。」とあります。

「プライド」が高いということは「こまん」の「ほこり」と同様の心遣いをしていることと同じなのだろうと思うのです。これは、“悪い意味での「プライド」”ということです。このような「プライド」を持っていると自分自身を素直に見つめることができなくなり、自分が間違っただけをしていると頭で理解していても、人に謝ることができなくなるのです。特に年下や目下に対して素直に謝れないのです。

もし、そのような心の状態になっている自分に気付いた時には、まずは人に素直に謝れるようになる努力が必要でしょう。そうすれば「こまん」の「ほこり」を払うことができるのではないのでしょうか。年上や目上の人には謝りやすいでしょうか。始めても良いのかもかもしれませんが、年下や目下の者に謝れるようになることが肝要だと思うのです。天理教を信仰しているお互いは「プライド」よりも「自尊心」を持っていることが大切だと思います。また、信仰経験を積み重ねることに困り、「よふぼく」としての「矜持」の心を持てるようになることも大切だと思います。変な「プライド」を持たないように気をつけたいものです。

深谷 洋

立教188年5月月次祭祭文

これの神床にお鎮まりくださいます親神天理王命の御前に天理教アメリカ伝道庁長深谷洋慎んで申し上げます。

親神様には、一れつ人間の陽気ぐらしを楽しみに、この世人間をお創めくださり、長の年限、天地の恵みを始め、身の内に至るまで、普く御守護を成しくださいませ、今も変わることなくお守りくださいます果てしなく深い親心の程は、誠に勿体なく有難い極みでございます。私共は、この御厚恩を片時も忘れることなく、朝に夕に厚く御礼申し上げると共に、及ばずながらも御恩報じを念じて、たすけ一条の道を通らせていただいております。その中にも今日の吉日は、当伝道庁の五月の月次の御祭りを執り行う由縁の日でございますので、只今より、ぢばの理を頂戴して、おつとめ奉仕者一同、勇み心と共に、座りづとめ、てをどりをつとめさせていただきます。

御前には、今日の日を待ちわびて参集しましたよふぼく、信者一同が、日頃賜る御厚恩に御礼申し上げ、尚も変わらぬ御守護にお縋りたいと、声高らかにお歌を唱和する状をも御覧くださいます、親神様にもお勇みくださいますようお願い申し上げます。

昨日は、アメリカ婦人会総会を滞りなく開催できまして、誠に有難うございました。道の台を自負する婦人会の会活動が更に活発となり、一手一つになって教祖百四十年祭年祭活動に邁進できますようお願い申し上げます。

また、先月より今月にかけて、管内各地にてひのきしんデーを開催しておりますが、にをいがけの一助にもなりますようお願い申し上げます。

更にはまた、今月二十四日より二十六日まで、伝道庁に於いて学生会春季練成会を開催予定ですが、将来を担う学生達の心の成人の糧となりますようお願い申し上げます。

私共は、世界にお見せくださる戦争や紛争、更には災害を鑑みて、親神様の思召を探求し、たすけの御用に精一杯に務め、にをいがけ、おたすけに邁進させていただく所存でございます。また、次世代に道を伝えると共に、教祖百四十年祭に向けて、管内の心を一手一つにして成人の道を歩みたいと存じます。何卒、親神様には、私共の真実の心をお受け取りくださいます、一日でも早く、世界の人々の心が澄み切り、互いに手を取り合って暮らせる世の状に立て替わりますよう御守護の程を、一同と共に慎んでお願い申し上げます。

5 月月次祭神殿講話

カリフォルニア教会長
大西 知

只今はアメリカ伝道庁5月の月次祭のおつとめを庁長先生ご夫妻を芯に一手一つに陽気に勇んでつとめおえさせていただきました。

心嬉しい限りでございます。神殿講話の御命をいただいておりますので、勤めさせていただきます。しばらくの間、と申しまして、えっ！もう終わり？と申していただけましたら、ありがたく存じます。お付き合いますようよろしくお願い申し上げます。

アメリカ婦人会のみな皆様におかれましては、昨日のおつとめ総会から引き続きご苦勞様でございます。また、盛大に賑やかに、総会が勤められましたことを心からお祝い申し上げます。道の台と言われます御婦人の皆様は本当に、アメリカの道におきましては、いや、立教以来お道の発展に欠かす事の出来ない産み育ての徳分をもってこれまでそれぞれのお立場でお勤めくださった事と存じます。

私はこの産み育ての徳分は何も女性だけが持ち合わせている徳分とは思わないのです。形だけではなく、私たちは心の在様、心の向き、心の使い方、心の尽くし方のプロであります。見えたる事を自分に対してしてくださる事には、素直にありがとうございます、と御礼は表現しやすいと思いますが、見えないところであったり、その物事に隠された親心には気づきにくいし、当たり前前事とスルーしてしまうことが多々あるような気がいたします。

女性に限らず、男性にも言えることでしょう。また、あらかじょうりようの指針も青年会だけが共有する指針とも思いません。あらかじょうりようを婦人会員に差し替えてみましょう。

一、私たち婦人会員はたすけ一条の喜びに徹し、世界たすけの先達となろう。

おかしいところがありますでしょうか？婦人会員のおたすけとはなんでしょう？世界たすけの先達。現在の北米、カナダの道も、連れ合いと共に歩んできた賜物であると思いま



す。どちらか片方だけでは成し得なかったのではと思います。

一、私たち婦人会員は、進んでぎばに伏せ込み、をやの息をかけていただく。

ひのきしん隊の事だけではなく、おぢばに帰らせていただいたら、何かしらひのきしんをさせていただき伏せ込みさせていただきたいものです。

一、私たち婦人会員は、常にひながたを見つめ、教祖にお喜びいただける心を通ろう。

事あるが毎に教祖ならどうされるだろう？教祖ならどう思われるだろう？教祖ならどういわれるだろう？日頃から信仰的な解釈でもって、日々を通らせていただきたい。こうなると思うのですがいかがでしょうか？

次に、産み育ての徳分ですが、何も子供を産み育てるだけのことではないと思います。

それは道の後継者を産み育てるということです。道の後継者を産むということは見つかる、探し出すと言う事もできると思います。徳分とは、私たちが御教理から学んだみ教えも一つの徳分と思えなくはないと思います。

あくまでも今申し上げています事は私の勝手な悟りでありますから、そうだ！と思われるかどうかは、皆様のそれぞれの心の中でご



判断をいただければと思います。

でありますから、私が申し上げたいことは、心の向き、心の使い方、心の尽くし方を共有することです。一手一つに、管内のようぼく信者が、教祖 140 年祭に向かって成人の歩みを進めましょうということでもあります。ご承知のようにこの度の年祭活動はそれぞれが心を定めてその日まで、140 年祭 1 月 26 日まで心を尽くしましょうということではないでしょうか？

それぞれのお立場でなすべきことは多岐にわたるでしょう。

さて、教祖年祭の元一日ですが、明治 20 年陰暦正月 2 6 日子供の成人を急き込まれ、定命を縮めて現身を隠された。子供かわいいそれ故に治まりました。また、立教の元一日は、子供かわいいそれ故に始まりました、と教えられています。

つまり親神様は人間が互い立て合いたすけ合う、陽気ぐらしをするのを見て共に楽しもうとこの世界人間を作られた。そしてその手段としてつとめを教えられて、さづけの理を渡された。親神様・教祖の一貫した思いは立教以来この方、いや陽気ぐらし世界建設のその日まで、世界一列をたすけたいとの思いで

あります。

お道の信仰をさせていただいている私たちでさえ、今の世界情勢、お道の進展状況からすれば、まだまだ未熟な私たちであると思います。それでは陽気ぐらし世界建設まで私たちは喜びあふれた、互い立て合いたすけ合い陽気に暮らすことはできないのでしょうか？

論達第四号に、「ひたすらたすけ一条に歩む中に、いつしか心は澄み、明るく陽気に救われていくとお教え下された」とあります。

また「ちばを慕い親神様の思召に添いきる中に、必ず成程という日をお見せ頂ける」とあります。必ずなる成程という日をお見せいただける日は、いつなのでしょう？

もうたくさんの方々、成程という日をお見せいただいていると思いますがいかがでしょう？

まだ私は見せていただいていませんという方もおられますか？

いや何度も見せていただいているのですがすぐに忘れてしまいます。という方もおられますか？私は何度もお見せいただいております。何度お見せいただいてもその都度、なるほど！ありがたいなあ！けっこうやな！と感謝いたしております。皆様方もそうだと思うのですがいかがでしょう？

何を見ても、何を聞いても、つらいことがあっても、悲惨なことがあっても結構やなあ！ありがたいなあ！と声を出すことによって、何が結構か？何があるか？を考えるとところから一歩出せます。

また、どちらかと申しましたら、神様やっぱりおられる、教祖やっぱりご存命でおいで下さる、と思えている自分は、御礼を申し上げる時もさることながら、いろいろと、無理なお願いをいっぱいさせていただくときにも、身近に感じさせていただけるのは私だけでしょうか？いつも、いつの時も、無理なお願いばかりであります。

次に、先ほど私たちは、「形だけではなく、心の在り様、心の向き、心の使い方、心の尽くし方のプロであります。見えたる事に対して、してくださる事には、素直にありがとうございます。と御礼は表現しやすいと思いますが、見えないところであったり、その物事に隠された親心には気づきにくいし当たり前の事とスルーしてしまうことが多々あ

るような気がいたします」と申しました。このことはよい事ばかりには当てはまらないと思うのです。

ご承知のように、おいしい、ほしい、にくい、かわいい、うらみ、はらだち、よく、こうまん、八つのほこりであります。うそ、ついしょう、これ嫌い、とも教えられます。

あらためて、八つのほこりを考えます時に、この八つのほこりの根源は「わが身かわいい」であります。私たちが望む道、進むべき道は互い立て合いたすけ合いです。その反対の進み方が我が身かわいい自己中心的なもの発想であります。

しかしながら、我が身かわいいから、いくら道の信仰者とは言えども無意識に使う我が身かわいい心から抜けきれない心遣いともいえるでしょう。皆様方の中にはおられるかもわかりません。私は我が身かわいいの心使いはしたことがない、と思われている方が、ただありがたいのは、おさづけをお取次させていただいているときは、一点の曇りもなく、ただただたすかってもらいたい、親神様・教祖、どうぞたすけてください。と、きれいな心でいる時であります。また、お願いつとめをつとめさせていただいているときであります。

つまり、一回でも多く、一分でも長くおたす

けの回数を時間を増やすことが、心澄ます時間を使えるということですね。その結果にそれぞれが、親神様・教祖とのつながりを持たせていただけて、心を澄ませてもらえることによって、論達にお示しくさいます、ひたすらたすけ一条に歩む中に、いつしか心は澄み、明るく陽気に救われていくとお教え下された。ここに繋がってくると思います。

この道は心澄ます道、心尽くす道、心勇む道、心切り替える道、心に乗りて、心通りの守護を下される真実の道であります。教祖の年祭を成人の節目として、余すところ八九月、教祖140年祭のその日まで、心澄ますつとめとさづけを、陽気に、元気に、いきいきと、邁進させていただきましょう。

成人とは親々の理の御用、つとめとさづけを通してこそ果たされます。

ご清聴ありがとうございました。



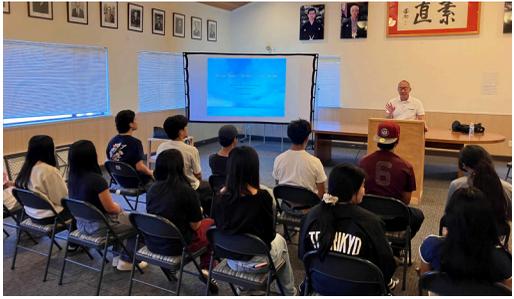
全教一斉ひのきしんデー

管内各地でひのきしんデーが開催される中、去る5月17日、伝道庁でも月次祭前日に開催されました。



TSA 春季練成会

TSA 春季練成会が5月24から26日にかけて、アメリカ伝道庁にて開催されました。



アメリカ婦人会総会





伝道庁連絡



5 月次祭

祭主 庁長
 扈者 木村昌人 福井陽一
 賛者 小島ブライアン 伊藤錦平
 指図方 鳥澤繁實
 神殿講話 大西 知 (日)

教会事情

カリフォルニア教会
 任命願、臨時祭典願
 おはこび予定：2025 年 7 月 26 日
 後任者：大西太一トニー
 奉告祭：2025 年 8 月 31 日
 イリノイ教会
 任命願、臨時祭典願
 おはこび予定：2025 年 7 月 26 日
 後任者：高垣弘明
 奉告祭：2025 年 10 月 4 日

お出直し

中土幸子セントラルコースト教会長が 4 月 26 日午前 1 時に
 出直されました。享年 97 歳。みたまうつしは 4 月 28 日午後 4 時に執り行われました。告別式は 6 月 22 日午後 1 時よりノウスアメリカ教会にて執り行われます。ご生前のご功績に厚く御礼申し上げます。

第 85 回アメリカ修養会

第 85 回アメリカ修養会が、6 月 15 日 (日) から 7 月 12 日 (土) まで開講されます。

本年は英語クラスのみが開講となります。

天理教語学院 (TLI) 日本語科出願

来年度 (2026 年度) の出願に関して大幅な変更がありますので、お知らせ致します。

出願資格

1. 本国で正規の課程による 12 年以上の学校教育、またはそれに準ずる課程を修了した者。
2. 出願時に「日本語能力試験 N5」または「N5 相当」の日本語能力を有する者。

出願に必要な書類として願書と共に日本語能力試験 N5、または N5 相当の日本語能力が必要となります。

- ・ TLI では、日本語能力 N5 以上を有しない出願予定者に対し、出願前の 5 月から日本語科が提案する教材を用いた自習機会を設け、8 月末までに実力認定試験を受験してもらい、その結果、TLI が N5 相当の日本語能力があると認定した場合に出願を受理する形とし、出願自体を妨げないように便宜を図っています。

願書の配布について：

- ・ 願書は 4 月 25 日よりダウンロード配布を

開始していますので、天理教語学院の Website をご確認ください。

https://kaigai.tenrikyo.or.jp/tli/top/?page_id=1021

- ・ 同時に、事前学習及び実力認定試験に関する案内も行っていますので、Website をご確認ください。

https://kaigai.tenrikyo.or.jp/tli/top/?page_id=1079

アメリカれつ会新規扶養生募集

2025 年のアメリカれつ会新規扶養生の募集を開始します。対象は、管内教会長、布教所長、出張所長の子弟子女で、大学入学が決まっている方です。扶養を希望される方は、伝道庁に願書を用意しておりますので、ご連絡下さい。願書締切は、6 月 30 日 (月) です。

尚、2、3、4 年目の扶養生は、願書の提出はありませんが、休学、転校等があった場合、8 月 31 日までに必ず伝道庁までお知らせ下さい。

教人資格講習会、教会長資格検定講習会

8 月 27 日よりの教人資格講習会の受講予定者は 7 月末までに、又は 9 月 27 日よりの教会長資格検定講習会の受講予定者は 8 月末までに、アメリカ伝道庁までご連絡下さい。各々の講習会の受講者が 5 名以上であれば英語クラスの開講予定です。4 名以下であれば同時通訳、又は取り出しにて講習会が行われます。

教祖 140 年祭帰参報告書

アメリカ伝道庁としての教祖 140 年祭帰参報告書を作成しましたので、帰参予定の方は 10 月 1 日までに報告書の提出をお願いします。尚、右の QR コードより、Google Form にても提出可能です。



立教 189 年 1 月と 4 月の別席に関して

教祖 140 年祭前後の 1 月や御誕生祭前後の 4 月は、別席者の増加が予想されることから、事前にライブの日時を決めています。天理教ホームページの「別席外国語スケジュール」、または海外部のホームページの「別席外国語スケジュール」から、予定をご確認ください。



天理教ホームページ



海外部ホームページ

各会連絡

布教委員会

- ・ 教会長・布教所長・出張所長の伝道庁月次祭当番を、7月から再開させていただきます。当番月については、追ってご連絡致します。

教化育成委員会

- ・ 5月18日に、今年のおやさと練成会に参加するアメリカ・ハワイの学生、またその保護者を対象にZoomでオリエンテーションを行いました。
- ・ 今年のTSA春季練成会には、13名が参加しました。

広報委員会

- ・ 教祖140年祭に向けて活動している方々の情報を「一れつ・ニュースレター」に連載しています。つきましては、各教会・布教所・地区、また身の周りの方々の活動情報・写真等の提供をお願い致します。
- ・ 伝道庁ホームページにて、「祭典講話」、「SoulFire」の記録ビデオ、「Stories inspired by Oyasama」等のアップデートがされています。是非、伝道庁ホームページをご覧ください、また周りの方々に紹介いただきますようお願い致します。また、domain nameもTenrikyo.comからTenrikyoAmericaCanada.orgに変更されています。

婦人会

- ・ 地区総会
ニューヨーク地区 6月22日(日)午後1時
於：ニューヨークセンター
サクラメント地区 6月28日(土)午前10時
於：サクラメント教会

少年会

- ・ 少年会キャンプ 6月20日(金)～22日(日)
- ・ アメリカ団のこどもおちばがえりは7月24～30日までの期間で開催する予定です。また、海外少年ひのきしん隊は7月25～30日の期間で開催されます。申込書を5月31日までに提出下さい。
- ・ 少年会総会は8月16日(土)に開催します。申し込みがまだの方はお早めにお申し込み下さい。尚、伝道庁月次祭後、1時より神殿、または少年会ルームにておつとめ練習を行いますので、ご参加下さい。
- ・ 新生児や転入された少年会員がおられましたら、上記メールアドレスまでお知らせ下さい。
- ・ 少年会員に教祖のお話をしましょう。親子ぐるみで教会に参拝し、ひのきしんをさせていただきます。

Future Path 委員会

- ・ 2025年8月30、31日に天理教アメリカ伝道庁にて、天理教原典勉強会(おふでさき、みかぐらうた、おさしづ)を開催します。詳細は、アメリカ伝道庁ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。申込みの締め切りは7月1日。
- ・ ご質問は、tenrikyoprograms@gmail.com、(323) 261-3379までお問い合わせ下さい。



次頁に詳細があります。

青年会

- ・ アメリカ青年会総会を、6月14日(土)午前10時30分に開催します。総会後は、ひのきしんを行いますので、ひのきしん用の服をご持参ください。夜はドジャースの試合観戦に行きます。アメリカ青年会員へ割引チケットを準備していますので、チケットを購入したい会員は委員長(ウオング遼:wongryo@gmail.com)までお問い合わせください。
- ・ 第99回天理教青年会総会は、10月25日(土)午後1時より本部中庭で開催されます。アメリカ青年会では、参加される方に交通助成を検討しています。助成の申請、お問い合わせは下記のアドレスまでお願い致します。
seinenkainorthamerica@gmail.com
- ・ アメリカ青年会の活動に関して、意見やアイデアを募集しています。
seinenkainorthamerica@gmail.com

NYセンター

- ・ 6/22 婦人会ニューヨーク地区総会
- ・ 6/29 ヤードセール

Invitation to study the Ofudesaki, Mikagura-Uta, and Osashizu

Special Guest Speakers
Dr. Ikuo Higashibaba and Rev. Takahiko Hayashi

August 30-31, 2025
Tenrikyo Mission Headquarters, Los Angeles

For further information:
website: TenrikyoAmericaCanada.org
email: Tenrikyoprograms@gmail.com
phone: (323) 261-3379

Online Application form
Due July 1, 2025



CALENDAR



tenrikyoamericacanada.org/events-calendar



WE'RE ONLINE!

www.TenrikyoAmericaCanada.org

*Stay Updated! Scan the QR code
with your camera phone.*



携帯のカメラでQR
コードをスキャンし
て、アメリカ伝道庁
ウェブサイトの最新
情報をチェックし
てください！

NEWSLETTERS



tenrikyoamericacanada.org/publications

BLOG



tenrikyoamericacanada.org/blog-timeline

OYASAMA-INSPIRED STORIES



tenrikyoamericacanada.org/stories-inspired-by-oyasama

SERMONS



tenrikyoamericacanada.org/sermons

TENRIKYO MISSION HEADQUARTERS IN AMERICA
2727 EAST FIRST STREET
LOS ANGELES, CA 90033

NON-PROFIT ORG.

U.S.POSTAGE
PAID

LOS ANGELES, CA
PERMIT NO.30002

CHANGE SERVICE REQUESTED

THE JOYOUS LIFE



TENRIKYO came into existence on October 26, 1838, when God the Parent, Tenri-O-no-Mikoto, became revealed through Oyasama, Miki Nakayama, to save all humankind. God the Parent is the original and true Parent who not only created humankind but has nurtured and protected human beings ever since.

God the Parent created humankind so that by seeing us live the Joyous Life, God could share in our joy. The living of the Joyous Life is, therefore, the purpose of our existence. Since God the Parent is our Parent, we are all God's children, and thus we could realize that we are all brothers and sisters.

“With human beings:the body is a thing lent by God, a thing borrowed.
The mind alone is yours.”
Osashizu:June 1, 1889

We are taught that our bodies are borrowed from God the Parent and only our minds belong to us and, by the proper use of our minds, we will be able to live the Joyous Life.